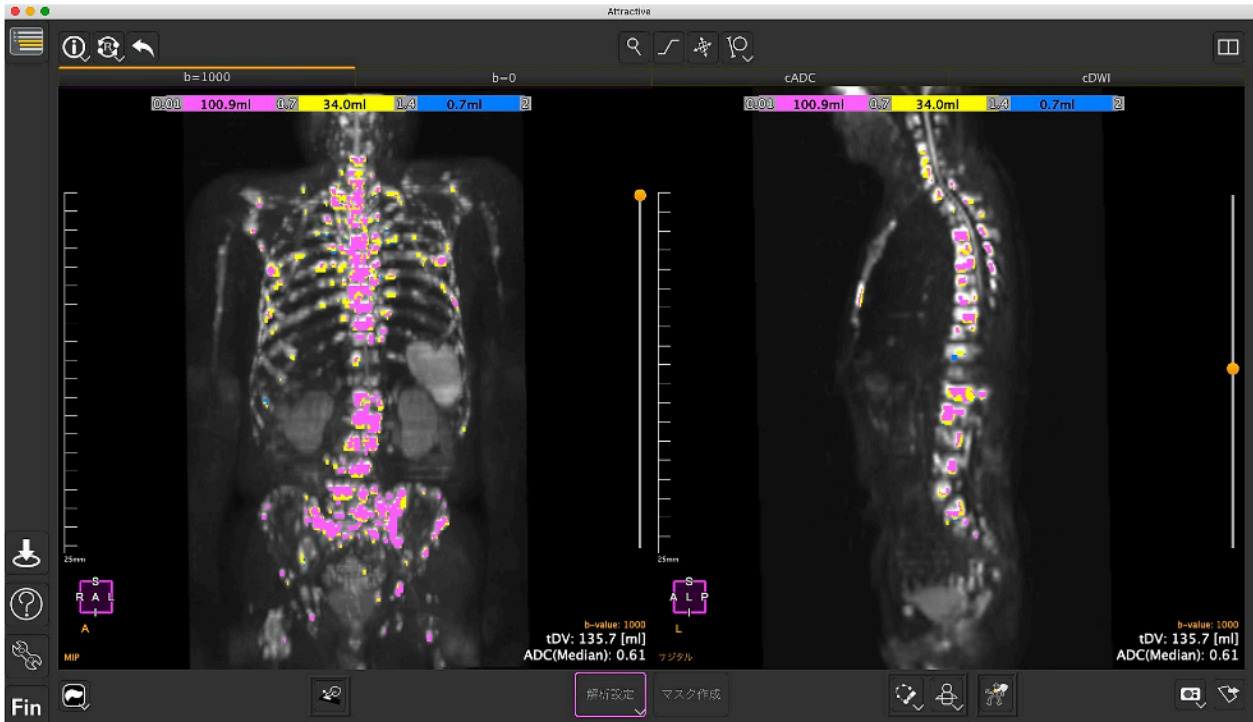


研究用DWIBS定量化ソフト BD-Score



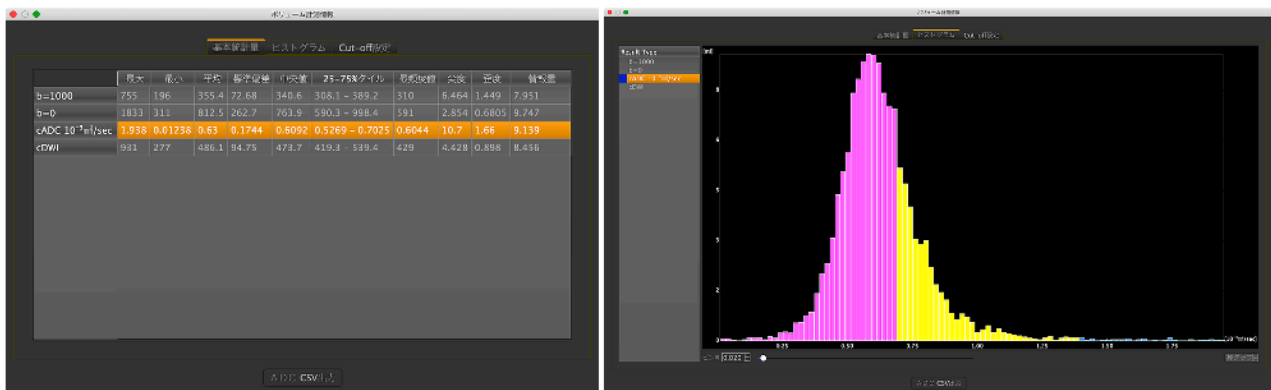
BD ScoreはDWIBS画像から高信号部分を自動で特定し、総容積tDVと全体のADC値を計測します。

対応OS : Mac、Windows [64bit, 32bit]、Linux

※薬機法未承認のため、研究用途にのみ販売しています。

【主な機能】

1. DWIBS画像から全自動で高信号領域を特定し、tDV (total Diffusion Volume) とADC値を計測します。解析は数秒で完了します。
2. 各ステーションを自動で繋ぎ、自動でウィンドウ調整を行います。アキシアル撮影に加え、コロナル撮影も対応しています。
3. ADCの統計解析が可能。ヒストグラム表示も可能で、CSVファイル保存することで過去データとの比較も可能。



左：ADCの統計解析では平均値や中央値に加え、ピーク値（最頻度値）、尖度、歪度、情報量（エントロピー）を提示します。
 右：全ピクセルのADC値をヒストグラムで表示します。CSVファイルを保存することで、過去データと比較することが可能です。

【論文】

Yoshida, Soichiro, et al. "Progressive site-directed therapy for castration-resistant prostate cancer: localization of the progressive site as a prognostic factor." *International Journal of Radiation Oncology* Biology* Physics* (2019).

上記論文では去勢抵抗性前立腺癌を原発巣とする2, 3個の骨転移が出現した場合、放射線治療を施す事による治療成績の効果を示されています。BD Scoreは照射後のDWIBSにおける高信号領域の体積の減少及びADCの増加を測定するためのツールとして使用されました。

【必要PCスペック】

OS: windows 10以上 MacOS X 10.7以上 memory: 4GB以上、推奨8GB CPU: Intel Core i5 2GHz以上